

# 令和4年度事業報告書

## 1 概要

令和4年度の当機構の業務は、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中で、オンライン方式の活用等の工夫により、概ね年度当初に計画していた調査研究、表彰事業、講演会開催等の事業を実施することができた。その概要は以下のとおりである。

- (1) 国、地方公共団体からの受託調査については、地方都市における市街地再開発の推進方策の検討調査、エリアマネジメント実施に関する調査を受託し、オンライン会議等を活用しつつ、実施した。
- (2) 昨年度まで実施していたコンパクトなまちづくり推進協議会と当機構が主催する「コンパクトなまちづくり大賞」及び「先進的まちづくり大賞」については、国土交通省において創設された表彰制度「まちづくりアワード」に統合、再編された。当機構はその協賛団体の代表として支援を行った。
- (3) 当機構が主催する「土地活用モデル大賞」についても、現地調査は中止し、オンライン方式による双方向のヒアリング等により、国土交通大臣賞等の選定を行った。
- (4) 当機構が事務局業務を担っている都市地下空間活用研究会（地下研）とアーバンインフラ・テクノロジー推進会議（UIT）については、会員メンバーと共に調査研究活動や講演会、見学会をコロナ対策に配慮しつつ実施した。

## 2 事業の実施状況

### (1) 会議の開催

次のとおり理事会、評議員会を開催した。

#### (イ) 理事会

##### ① 第28回理事会 令和4年6月1日

於：（一財）都市みらい推進機構 会議室（オンライン開催）

- |      |                             |
|------|-----------------------------|
| 議案   | ・ 令和3年度事業報告（案）及び収支決算（案）について |
|      | ・ 令和3年度公益目的支出計画実施報告書（案）について |
|      | ・ 理事の推薦について                 |
|      | ・ 監事の推薦について                 |
|      | ・ 顧問の委嘱（案）について              |
|      | ・ 第13回定時評議員会の招集について         |
| 報告事項 | ・ 職務執行状況報告について              |
|      | ・ 財産の運用状況について               |
|      | ・ 賛助会員の状況について               |

- ② 第29回理事会 令和4年6月23日  
於：（一財）都市みらい推進機構（書面決議）  
議案 ・ 理事長、専務理事、常務理事の選任について  
報告事項 ・ 職務執行状況報告について

- ③ 第30回理事会 令和5年3月24日  
於：（一財）都市みらい推進機構 会議室（オンライン開催）  
議案 ・ 令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）について  
・ 参与の委嘱(案)について  
報告事項 ・ 職務執行状況報告について

(ロ) 評議員会

- ① 第13回定時評議員会 令和4年6月23日  
於：（一財）都市みらい推進機構 会議室（オンライン開催）  
議案 ・ 令和3年度事業報告（案）及び収支決算（案）について  
・ 令和3年度公益目的支出計画実施報告書（案）について  
・ 理事の選任について  
・ 監事の選任について  
・ 評議員の選任について  
報告事項 ・ 令和4年度事業計画及び収支予算について  
・ 財産の運用状況について  
・ 賛助会員の状況について

(2) まちづくり情報交流活動

(イ) 「先進的なまちづくり事例のご紹介」ページの運営

先進的なまちづくり事例等の情報を全国に提供するため、当機構のホームページに公民連携、柔軟な市街地整備、エリアマネジメントなどをキーワードとして全国で展開されている先進的なまちづくり事例等を紹介するページを設けているが、昨年度までに累計262件を紹介した。

- |                    |      |
|--------------------|------|
| ・ 「多様なまちづくり事例編」    | 21件  |
| ・ 「まち交大賞編」         | 111件 |
| ・ 「コンパクトなまちづくり大賞編」 | 12件  |
| ・ 「先進的なまちづくり大賞編」   | 5件   |
| ・ 「まちづくりアワード編」実績部門 | 8件   |
| 構想・計画部門            | 4件   |
| ・ 「土地活用モデル大賞編」     | 101件 |

(ロ) 「まち交ネット」の運営管理

「都市再生整備計画事業」に関する各種情報を提供するため平成16年に開設した「まち交ネット」において、「都市再生整備計画」の検索システムに加え、全国の各都市で策定が進められている「立地適正化計画」の情報に関する検索システムを付加し、随時更新している。

### (3) 調査研究

#### (イ) 受託調査

国、地方公共団体等から調査等10件を受託し、実施した。

##### ①国からの受託調査 (1件)

- ・地方都市における市街地再開発の推進方策等に関する調査・検討業務  
(国土交通省都市局)

##### ②地方公共団体からの受託調査 (1件)

- ・豊洲グリーン・エコアイランド構想施策支援業務 (東京都江東区)

##### ③民間からの受託調査 (8件)

- ・札幌駅南口北4西3地区第一種市街地再開発事業特定業務代行者  
選定審査業務 (札幌駅南口北4西3地区市街地再開発準備組合)
- ・(仮称)大通西4南地区第一種市街地再開発事業特定業務代行者  
選定審査業務 (大通西四丁目南地区市街地再開発準備組合)
- ・石神井公園駅南口西地区第一種市街地再開発事業特定業務代行者  
選定業務 (石神井公園駅南口西地区市街地再開発準備組合)
- ・令和4年度大宮駅西口第3-A・D地区第一種市街地再開発事業特定業務代行者  
選定支援業務 (大宮駅西口第3-A・D地区市街地再開発組合)
- ・令和4年度板橋駅西口地区第一種市街地再開発事業に伴う特定業務代行者  
選定業務 (板橋駅西口地区市街地再開発組合)
- ・東池袋一丁目地区市街地再開発事業令和3年度事業推進及び施工等業務  
一括受託者選定業務委託 (東池袋一丁目地区市街地再開発準備組合)
- ・東池袋一丁目地区市街地再開発事業令和4年度事業推進及び施工等業務  
一括受託者選定業務委託(その2) (東池袋一丁目地区市街地再開発組合)
- ・小山三丁目第二地区第一種市街地再開発事業に係る特定業務代行者  
選定事務局業務 (小山三丁目第二地区市街地再開発準備組合)

#### (ロ) 自主研究

- ① 立地適正化計画及びその実現手法としての都市再生整備計画事業の推進に向け、継続して立地適正化計画策定や事業実施上の疑問点、課題等の実務的なノウハウの蓄積に努めた。
- ② 平成28年度より自主事業として取組んできた「エリアマネジメント実務勉強会」について、令和4年度もオンライン方式で開催した。
- ③ 全国のまちづくり事例を収集・整理し、情報発信するため、継続して当機構のホームページにおける「先進的なまちづくり事例のご紹介」の充実に努めた。

#### (4) 表彰事業等まちづくりに関する普及啓発活動

##### (イ) 第19回土地活用モデル大賞の表彰

主 催：(一財)都市みらい推進機構

後 援：国土交通省

表彰式：令和4年10月28日(金)

会 場：(一財)都市みらい推進機構 会議室(オンライン開催)

受賞プロジェクト：

- 国土交通大臣賞
  - ・長門湯本温泉みらいプロジェクト (山口県長門市)
- 都市みらい推進機構理事長賞
  - ・前橋版CCRC事業・生涯活躍のまちづくり (群馬県前橋市)
  - ・鈴蘭台駅前地区第二種市街地再開発事業 (兵庫県神戸市)
  - ・熊本都市計画桜町地区第一種市街地再開発事業 (熊本県熊本市)
- 審査委員長賞
  - ・Street sports park Goka 整備事業 (茨城県五霞町)
  - ・Sorae 高岡整備事業～SPCを活用した街づくり～ (富山県高岡市)
  - ・愛鷹運動公園内の複数公民連携事業 (静岡県沼津市)

##### (ロ) まちづくりアワードへの支援

「コンパクトなまちづくり大賞」及び「先進的なまちづくり大賞」が、令和4年度に国土交通省において創設された表彰制度「まちづくりアワード」に統合、再編され、協賛団体の代表として支援を行った。

#### (5) 講演会・意見交換会・プロジェクト説明会等の開催

##### (イ) 土地月間記念講演会

開催日：令和4年10月28日(金)

主 催：(一財)都市みらい推進機構、(一財)土地総合研究所、(一財)土地情報センター、(一財)不動産適正取引推進機構、(公財)不動産流通推進センター

後 援：国土交通省、(一財)民間都市開発推進機構、(一財)日本不動産研究所、(株)日本政策投資銀行

会 場：(一財)都市みらい推進機構 会議室(オンライン開催)

##### ① 状況報告：

- ・「土地行政の最近の動きについて」

国土交通省土地政策課 土地調整官 高橋 宏幸 氏

- ・令和4年度土地活用モデル大賞各賞の概要説明  
各受賞者代表

##### ② 講演

- ・オガールがもたらした変化

オガールプラザ ～稼ぐインフラから稼ぐエリアへ～

オガールプラザ株式会社 岡崎 正信 氏

- ・ 大津駅西地区第一種市街地再開発事業(COCOLAS大津)について  
一 区画整理と再開発の一体的施行の広がり

株式会社アール・アイ・エー 寺岸 歩 氏

③ パネルディスカッション

- コーディネーター : 岸井 隆幸 氏  
(日本大学名誉教授 政策研究大学院大学客員教授)
- パネリスト : 高橋 宏幸 氏、岡崎 正信 氏、寺岸 歩 氏

(ロ) 都市みらい・地下研・UIT合同講演会

① 第43回合同講演会 (都市計画会館において開催)

開催日: 令和4年12月16日(金)

演題: 『「これから」への責任  
我々はどうのように新生100年を導くのか』

講師: 日本大学名誉教授 政策研究大学院大学客員教授 岸井 隆幸 氏

② 第44回合同講演会 (オンライン開催)

開催日: 令和5年2月27日(月)

演題: 「都市行政における重点施策について」

講師: 国土交通省都市局都市計画課長 鈴木 章一郎 氏

(ハ) 令和4年度都市みらい調査研究報告会及び講演会

開催日: 令和4年9月30日(金) (オンライン開催)

① 報告会

- 1) 令和3年度受託調査・自主研究の概要
- 2) 都市施設の柔軟な利活用等に関する制度手法について
- 3) 地下空間等における官民連携の防災・減災調査について

② 講演会

- 1) 「都市づくり分野のDX導入 その方向性と課題」  
日本大学理工学部土木工学科 教授 中村 英夫 氏
- 2) 「まちづくりに関する最近の話題」  
国土交通省まちづくり推進課官民連携推進室長 山田 大輔 氏

(ニ) 令和4年度エリアマネジメント実務勉強会

エリアマネジメントの裾野拡大を目的に、平成28年度より「エリアマネジメント実務勉強会」を実施している。今年度は、持続可能なエリアマネジメントを支える「ストック活用」をテーマとして、日本都市計画学会エリアマネジメント人材育成研究会との共催により開催した。

開催日: 令和5年3月28日(火)

会場: (一財) 都市みらい推進機構 会議室 (オンライン開催)

① 講演会

- 1) 趣旨説明  
宋 俊煥 氏 (山口大学准教授)

2) 国土交通省からの情報提供

山田 大輔 氏 (国土交通省都市局まちづくり推進課官民連携推進室長)

3) エリアマネジメントリレー

(一社)新宿副都心エリア環境改善委員会(東京都新宿区) 小林 洋平 氏  
むつまじづくり(株) (青森県むつ市) 西沢 正道 氏  
(一社)金沢シーサイドあしたタウン (神奈川県横浜市) 中西 正彦 氏

4) 行政の立場から課題提示

名古屋市住宅都市局都市計画部ウォークアブル・景観推進室  
ウォークアブル推進係長 井上 和昭 氏

5) コンサルタントの立場から課題提示

昭和株式会社企画部営業開発室長 堀江 佑典 氏

② パネルディスカッション

コーディネーター：宋 俊煥 氏 (山口大学准教授)

パネリスト : 山田 大輔 氏、小林 洋平 氏、西沢 正道 氏、  
中西 正彦 氏

(6) まちづくり関連諸団体の支援

事務局として次のような団体の活動を支援した。

(イ) コンパクトなまちづくり推進協議会

① 第5回定期総会

開催日：令和4年8月8日(月) (オンライン開催)

※例年併せて行っている「表彰式」、「まちづくり講習会」は実施せず

② 現地研修会(和歌山市)

開催日：令和4年12月20日(火)～21日(水)

会場：和歌山城ホール

1) まちづくり講演会

- ・「まちづくりからみたコンパクトシティと市街地再生」  
和歌山大学 経済学部 教授 足立 基浩 氏

2) 立地適正化計画講習会

- ・「都市行政に関する最近の動きについて」  
国土交通省都市局都市計画課企画専門官 柳田 譲 氏
- ・「近畿地方におけるコンパクトなまちづくり」  
国土交通省近畿地方整備局都市整備課長 大塚 賢太 氏
- ・「和歌山市のまちづくり」  
和歌山市都市計画部都市再生課長 三宅 尊弘 氏

3) 現地視察研修

京橋親水公園整備、本町公園及びその周辺整備等のまちづくりの取り組みについて、現地視察を行った。(参加者 32名)

### ③ 現地研修会(静岡市)

開催日：令和5年2月21日(火)～22日(水)

会場：コミュニティホール

#### 1) まちづくり講演会

- ・「都市とエリアの景観マネジメント」  
工学院大学 建築学部 教授 遠藤 新 氏

#### 2) 都市再生整備計画関連事業講習会

- ・「都市行政に関する最近の動きについて」  
国土交通省都市局市街地整備課長 鎌田 秀一 氏
- ・「草薙駅周辺地区のまちづくりについて」  
静岡市都市局都市計画部清水駅周辺整備課長 瀧 康俊 氏
- ・「草薙カルテッドの取り組みについて」  
一般社団法人 草薙カルテッド 小林 祐介 氏  
西 美有紀 氏

#### 3) 現地視察研修

駿府ホリノテラス、草薙駅周辺地区等のまちづくりの取り組みについて、  
現地視察を行った。(参加者 44名)

### (ロ) 都市地下空間活用研究会 (地下研)

#### ① 総会・評議員会

開催日：令和4年6月22日(水) (オンライン開催)

#### ② 調査研究活動

##### 1) 大阪分科会

前年度に引き続き、大阪分科会の活動方針及び活動テーマについて議論するため、全体会2回、幹事会5回を実施し、その結果、令和5年度のテーマを「地下・まち一体デザイン『地下空間と近接する再開発との一体的な計画・整備・運営による地下空間とまちの相乗的な価値向上を図る』」とすることとした。

##### 2) 地下利活用検討分科会

課題を抱える地下街の今後の在り方、さらに地下街が再生するための方策を見出すことを目的として調査、検討を行い、本年度は、姫路、岡山、神戸における地下街の現地調査を令和4年11月17日(木)、18日(金)に実施するとともに、本年度を含めた4年間の検討成果の総括として報告書の取りまとめを行った。

##### 3) 都市開発との連携分科会

今後の研究テーマの探索を行い、関係者から①スマートシティ、②人流・物流、③環境・エネルギー、④エリアマネジメント、⑤防災について話題提供を行っていただいた。

その結果、令和5年度からは、「ウォークブル空間へ向けた地下空間が担うべき役割」を第一候補とし、ウォークブルな街づくりを目指す中で、地下空間における車と人の関係、制度的な課題、技術の使い分けなどが具体的な検討内容として挙げられ、今後、調査研究の企画案を詰めていく予定。

#### 4) 地下防災に関する情報提供

都市環境エネルギー協会が主催する中央区カーボンニュートラルBCD事業化委員会、新宿新都心地区カーボンニュートラルBCD事業化委員会に参加し、これまでの当会の調査研究をもとに地下空間の防災に関する知見を提供した。

#### ③ 国際交流活動

ACUUS理事である岸井地下研会長に対してサポートを行うとともに、海外の地下空間活用の情報収集を行い、広く会員に情報提供を行った。第18回ACUUS国際会議は2023年11月1～3日にシンガポールで「地下空間一次なるフロンティア」をテーマに開催される。当該国際会議参加への準備として、会員及び関係先への周知、PR活動、論文募集、参加者募集等を行った。

#### ④ 講演会等の開催

講演会を2回、懇話会を2回、現地視察見学会を3回実施した。

#### ⑤ 地下空間活用に関する研修会の開催

令和4年12月2日に「第3回地下空間活用に関する研修会」をオンライン方式で開催した。研修会では地下空間活用の国の施策と動向、法制度の体系、具体的な事例等を講義し、参加者数は30名であった。

#### (ハ) アーバンインフラ・テクノロジー推進会議(UIT)

##### ① 総会・評議員会

開催日：令和4年6月23日（木）（オンライン開催）

##### ② 技術研究発表会の開催

令和4年11月25日（金）にハイブリッド方式にて「第34回技術研究発表会」を開催した。国、地方公共団体、民間企業等から18編の論文および2編のプロジェクト・技術報告が発表された（うち5編の論文は共通セッションで発表された。）。その後、国土交通省都市局都市政策課企画専門官 鈴木 豪氏を講師に迎え「3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化プロジェクト(Project PLATEAU)－取組の視点と到達点」と題した記念講演会を行った。参加者数は379名であった。

##### ③ 交流展示会の開催

令和4年11月25日（金）に、第29回交流展示会をオンライン上の特設サイトに掲載する形で開催した。地方公共団体、公益団体等12団体が展示を行った。

##### ④ 都市基盤技術サイト「てくTechまちさんぽ」の管理・運営の実施

平成28年9月末から開設している「てくTechまちさんぽ」及び公式Facebookページでの情報発信を実施してきた。平成31年2月からは国土交通省及び参加各社の新しい取組みに関するプレスリリース等をトップページ・最新情報に掲載してきた。



⑤ 講演会等の開催

講演会を2回、現地視察見学会を1回開催した。

## 別紙 令和4年度事業報告に係る附属明細書について

「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、附属明細書を作成しない。